

ヒメカンガレイ

学名 *Scirpus mucronatus* L.

目名

目名学名

科名 カヤツリグサ科

科名学名 Cyperaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：Ⅱ (VU)

NO IMAGE

【選定理由】

2004年にハタバカンガレイが新種として発表され、これまでヒメカンガレイとされていたものの見直しを行った結果、県内のヒメカンガレイは、その一部がハタバカンガレイとされた。ヒメカンガレイは県内各地域のため池や湿地に生育しているが、その生育地は比較的少なく、個体数も多くなく、絶滅が懸念される。

県内分布	耶馬溪地区, 中津・宇佐低地, 玖珠丘陵地・山地, 豊後水道域, 豊後水道後背地域
分布域	本州, 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	中国, 中央アジア, ヨーロッパ
生育環境	湖沼や水湿地。
現 状	これまでヒメカンガレイとされていた「玖珠丘陵地・山地」, 「豊後水道後背地域」のカンガレイはハタバカンガレイとされた。
備 考	